

Si-R G211 V20.51 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	内容
1	OCNバーチャルコネクタ対応	NTTコミュニケーションズ株式会社提供の「OCNバーチャルコネクタ(動的/固定(1/8/16))」について対応を行い、同サービスを用いてIPoE通信を可能とした。
2	SSHサーバ	SSH/SFTPクライアントから装置への接続に失敗する現象がある現象の改善対応を行った。
3	端末可視化機能	端末可視化機能で使用するベンダ名を解析するためのOUI辞書ファイルと、ホスト名/機種名を解析するためのMACアドレス辞書ファイルを更新した。 本対応により、以下の効果がある。 ・解析できるベンダ名が増加する ・富士通製ネットワーク機器の解析できる機種名が最新化される
4	NDProxy機能	NDProxy機能でWAN回線接続後のIPv6通信を早める改善対応を行った。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V20.00～V20.50 セキュリティのシステムログ出力機能 利用時	クラウドサービスゲートウェイのセキュリティシステムログ情報の出力("syslog security csg"設定)を有効にしていると、特定の運用条件下において装置が不定なエラーコードを出力し、再起動することがある。
2	V20.01～V20.50 NXconcierge(管理ポータル)の接続 端末一覧表示機能利用時	NXconciergeサービスの管理ポータル画面にて、接続端末一覧情報が出力されなくなる場合がある。
3	V20.00～V20.50 IPsec(IPv6)機能利用時	IPsec(IPv6)パケットのフローラベル値が不定値としてパケット送出され、フレッツ網においてIPsec(IPv6)通信が不安定になる場合がある。